

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
上里総功	庁舎建設について	イーフ地内から比嘉集落地に通ずる道路のイーフ寄りの農業排水路に架かる橋が道路の幅員よりかなり狭く大変危険な状態である。これは以前から指摘されているが、未だに手つかずの状態である。改修する計画があるのか伺いたい。	町長	庁舎建設については、平成20年2月26日に行われた第3回庁舎建設検討委員会において、「具志川村・仲里村合併協定書で定めた合併後10年以内の庁舎建設については、現在の厳しい財政状況の下では、当分の間は困難である。」という答申をいただいています。答申のとおり、当分の間庁舎建設は困難だと考えていますが、早期に実現できるよう基金の積立てをおこないます。
宮里洋一	高齢者へ町営バスの無料乗車券の発行について	高齢者へ町営バス(路線)の無料乗車券を発行し、利用させたらと思うが下記について町長はどう考えるか伺いたい。 (1)乗車券を発行した場合にどの程度の経費(券作成)が必要か。(65歳以上の半分人数で良いと思う) (2)試行として実施する計画は	町長	無料乗車券作成の経費については、離島カードと同じように町で作成するのであれば、材料費のみで約13,000円です。実施についてはバス料金は町負担になりますが、対象年齢などもあわせて前向きに検討して参ります。
喜久里猛	教育長就任挨拶から	就任挨拶の中で、子供達の学力向上と学校の統廃合を推進したいと言っているが具体的に答えてもらいたい。学力向上については何年で全島の何位までのペースか。学校の統廃合は何年で実現させるか。	教育長	学力向上において、全島の何位という目標は考えておりません。ちなみにランク付けできるような県内各市町村・小中学校ごとの数値資料もありませんので比較はできない状況であります。尚、久米島町学力向上対策委員会では、県平均以上を目標とし、学力向上の推進を図っております。学校の統廃合につきましては、平成25年を目処に仲里中学校と久米島中学校の統廃合を進めている所です。保護者、地域との話し合いを進めながら、課題解決に取り組む考えです。
喜久里猛	町道改修について	久米島空港横の海岸道路が一部陥没して数年になるが改修の予定はあるか。久米島マラソンのランナーから苦情はないか。	町長	経済危機対策臨時交付金事業により今年中に補修を実施する予定で作業を進めております。
仲村昌慧	予算説明書について	行政には毎年度の予算を町民にわかりやすく説明する責任がある。本町では広報で、2頁のスペースで予算説明をしている状況である。昨年、本議会は北海道のニセコ町を視察したが、ニセコ町では予算の具体的な内容を町民に知らせるために約150頁の冊子を作成して配布している。全国の多くの自治体がニセコ町を視察し、その予算説明書を参考にしているという。本町でも予算の具体的な内容をわかりやすく町民に知らせることによって町民との協働のまちづくりができるものと思う。是非、ニセコ町の予算説明書を参考にさせて頂きたい。予算説明書について町長の見解を伺いたい。	町長	ニセコ町の予算説明書を見ましたが、町民がわかりやすいようにできていると思います。本町においてもこれを参考にし、わかりやすい予算説明書を作成したいと考えています。
仲村昌慧	桜祭りについて	今年、2月桜育成祭りが開催され、次年の桜祭りの気運が高まっている。今年度の当初予算の観光危機突破対策補助金の中で桜祭りが予定されているが、祭りの期間・イベント内容について伺いたい。	町長	来春の桜まつりは、桜が満開する1月下旬か2月上旬の開催を予定し、早めの告知で観光誘客につなげるよう、9月中に開催日や内容などを決定し、取り組んでいくことになっています。
仲村昌慧	農道整備について	以前、五枝松後側の農道整備計画が進められいたが、地主の同意が得られず整備ができなくなった。農道補修で砂利を入れて対処しているが、大雨の度に砂利や赤土が流されている状況である。耕作者から舗装整備の要望があるが、整備について考えを伺いたい。	町長	質問にありますように、以前に整備に向けて作業を進めていましたが関係する地権者の同意取得が困難となり整備を断念した経緯があります。しかしながら、当時と現在では社会情勢及び地域情勢の変化もあることから、今後整備実現に向けて努力致します

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
饒平名智弘	山城地区の町道整備について	町道山城1号線や隣接する道路などが整備されておらず住民生活が危惧されている。整備する必要があると思うが、町長の見解を伺いたい。	町長	同路線の整備について、補助事業での整備に向けて県と調整を図っていますが、交通量及び費用便益の面で事業採択の基準をクリアするのが難しい状況にあります。今後、通常の補助事業での整備を目指しますが、経済対策臨時交付金事業等も視野に入れて努力致します。
平良義徳	下水道に関することについて	全国的に水質環境問題は重視されている。本町の下水道に関する現状を伺いたい。 (1)下水道工事を終えた集落とこれからの計画について (2)下水道へ接続可能な箇所て接続率はどれ程か この2点について説明願いたい。	町長	(1)下水道工事を終えた集落は、宇根、真泊、西奥武、泊、謝名堂、比嘉、イーフ、真我里、仲地、山里、上江洲、西銘、久間地、鳥島、仲泊、大田、兼城の17集落が工事を完了しております。今後の計画については、現在整備中の美崎校区、銭田、山城、久米島校区と計画しています。その他の未整備地域についても随時検討して行きます。 (2)平成22年7月末の接続可能戸数は2,288戸で接続済戸数が1,316戸であり接続率は、57.5%であります。
宇江原総清	鳥島射爆撃場の早期返還について	公約を破り、自分の理念を変節させて米軍普天間飛行場の辺野古移設問題で辞職せざる得なくなった鳩山政権を引き継ぎ菅政権が誕生した。菅政権も「日米合意を順守する」との意思を表明した。菅首相は2001年の幹事長当時「海兵隊は即座に戻ってもらっていい。民主党が政権を取ればしっかりと米国に提示することをお約束する」と訴えたという。また、「沖縄の海兵隊は主に新兵の訓練場なので、サイパンやハワイに行っても抑止力には影響がない」とも記述したとのこと。菅首相と鳩山前首相を変節させたのは何か。私は国家キャリア官僚(国家第一種試験採用)の入れ知恵だと見ている。このキャリア官僚は、自己の恣意により、政治家を腰車に載せて操る手法をとる手口だ。鳥島射爆撃場についても普天間飛行場の辺野古移設のパートナーとして取引すると見ている。そこで町長に次の4点について伺う。 (1)町長は鳥島射爆撃場の新たな予約は行わない方針であると答弁しているが、その方針に変節はないか。 (2)菅首相と鳩山前首相が自己の理念を放棄したことに対して、町長自身の理念とオーバラップさせた場合の思いについて (3)町長は、鳥島射爆撃場早期返還の町民総決起大会の開催について、これまで関係者の意見を聞いて効果的なタイミングで実施できるよう検討するとの答弁をしているが、タイミングが過ぎているのではないか。何回でも町民総意の意思表示をすべきでないか。 (4)沖縄防衛局等国家機関と水面下で取引はないか。	町長	(1)鳥島射爆撃場の新たな予約は行わない方針であることは、これまで述べたとおりであります。 (2)鳥島射爆撃場に対する方針を変更する場合は、議会の皆様や関係者の意見を聞いて判断します。判断基準は町民の利益であります。この判断基準が理念であり、これが変更されることはありません。 (3)町民総決起大会については、これまで述べたように効果的なタイミングで実施できるように検討します。現在、国の新たな動きがありませんので必要とは考えていません。 (4)沖縄防衛局との水面下での取引はありません。
宇江原総清	コンクリート護岸の撤去とこれに伴う潮害防備保安林等の植栽について(河川含む)	本年8月14日の琉球新報によると、世界自然保護基金(WWF)は東南アジアの「コーラルトライアングルで海水温の上昇によるサンゴの死滅に繋がる変色や白化が急速に広がっているとする報告書をまとめたとしている。地球の生物を誕生させたサンゴが死滅することは人類にとって大問題だと考える。私はこの悪環境を造っているのが、海岸や川岸のコンクリート護岸であると考えている。町長はモデルケースとして対象となる海岸や川辺のコンクリート護岸を昔の自然に近い箇所を具体的に示して欲しい。	町長	本年8月14日の琉球新報によると、世界自然保護基金(WWF)は東南アジアの「コーラルトライアングルで海水温の上昇によるサンゴの死滅に繋がる変色や白化が急速に広がっているとする報告書をまとめたとしている。地球の生物を誕生させたサンゴが死滅することは人類にとって大問題だと考える。私はこの悪環境を造っているのが、海岸や川岸のコンクリート護岸であると考えている。町長はモデルケースとして対象となる海岸や川辺のコンクリート護岸を昔の自然に近い箇所を具体的に示して欲しい。

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
宇江原総清	久米島の自然を生かした中国との文化・経済交流について	自然を生かした、自然を基盤にした一次産業や観光産業が町の財政を立て直せる手段だと私は確信している。鳥島射爆撃場の早期返還と復元による漁業の活性化を図り、農業漁業製品の中国への輸出、久米島文化による人の交流、自然への回帰を図った長期滞在型、保養地の創設等で中国経済の導入をすべきだと思うがどうか。	町長	那覇空港からの国際貨物便の運行や、中国・沖縄間の航空路線の増便など、流通基盤が整いつつあります。今後、車エビやモズク等、東南アジア市場を視野に入れた生産体制を構築する必要があると思います。中国からの観光客受入については、県やコンベンションビューローと連携を取りながら態勢を整えて参ります。
山城宗太郎	道路の改修について	路線番号241号真謝23号線西アゲタの区域(工事中の県道の下)で路面が2メートルほどずれていて電柱も今にも折れそうである。災害で改修できないか伺いたい。	町長	質問にあります町道23号線の一部の道路劣化については、県の橋梁工事による工事中道路として使用したのも原因の一つだと考えており、整備に関しては現在県と協議中です。また、倒壊の危険性のある電柱に関しては沖縄電力の管轄であるため沖縄電力久米島電業所に調査依頼をしてあります。
山城宗太郎	町道比嘉20号線の農業排水路に架かる橋の拡幅について	イーフ地内から比嘉集落地に通ずる道路のイーフ寄りの農業排水路に架かる橋が道路の幅員よりかなり狭く大変危険な状態である。これは以前から指摘されているが、未だに手つかずの状態である。改修する計画があるのか伺いたい。	町長	国及び県における橋梁の老朽化に伴う整備手法として、長寿命化修繕計画を策定しその計画に基づいて整備することになっております。町としては現在その計画を策定中であり、策定後においては橋梁の損壊状況を確認し優先順位を決めて随時整備を図っていく予定であります。質問にあります橋梁については整備計画における補修スケジュールにより実施したいと思っております。